授業科目名 Course Name	教職実践演習	教員名 Course Instructor(s)	早瀬博範 向井萌依
		Eメールアドレス E-mail address	hhayase@miu.ac.jp
授業形態 Class Format	講義	授業の方法 Mode of Instruction	オムニバス
科目コード Course Code	DTCE422	配当年次・開講学期 Allocated Year & Semester	4年次・後期
単位数 No. of Credits	2	卒業要件 Required or Elective to Graduate	必修
コース Track	英語教育コース	オフィスアワー Office Hours	水曜日3時間目
実務経験 Practical Work Experience		教員の免許状取得 Teaching License	必修
到達目標 Goals	1.教員としての使命感や責任感、教育的愛情等を備えている。 2.教員としての社会性や対人関係能力を備えている。 3.教員としての生徒理解や学級経営等に関する能力を備えている。 4.中学校及び高等学校での英語の指導力が十分備わっている。		
授業の概要 Course Overview	本授業は、教職課程の集大成として行われるもので、教員として必要な資質の応力が有機的に統合され形成されているかを確認するすると共に、将来、教員になる上で、自分にとって何が課題であるかを自覚し、必要に応じて不足している知識や技能を補い、その定着を図ることにより、教員生活を円滑にスタートできるようにすることが目的である。 そのために、教科に関する科目、および教職に関する科目の知見を総合的に集結するとともに、学校現場の視点を取り入れながら、より実践的に行う。事例研究、グループ討議、ロールプレイ、模擬授業、プレゼンテーションなどを取り入れ、一方通行型の講義ではなく、アクティブラーニング型の授業を通して、一人一人の学生が自ら教員としての能力や心構えを養えるようにする。 それぞれの講義において、振り返りやレポートが課される。UNIPA上の履修カルテで自ら自己評価を行ないつつ、授業全体を通してラーニングポートフォリを作成する。		
ディプロマ・ポリシーとの関係 Diploma Policy Objectives	DP3　課題発見及び問題解決能力を身につけている。		
アクティブ・ラーニング Active Learning	4-(10) 質問に対するグループワーク 5-(1) 学生が協力して行うプロジェクト		
履修条件・注意事項 Prerequisites / Remarks	中学高校の教員免許状取得希望者で、すでに教育実習を終了しているもの		
授業計画 Course Schedule	第1回　オリエンテーション -履修カルテの作成 -日本の英語教育の目標と課題(1) 目標 (1)(2)(3)(4) ［日付］10/2 ［担当］早瀬博範・向井萌依 【授業外学習】履修カルテ作成、講義記録の作成、必要資料の入手		

	第2回　英語指導力:教育実習のふり返り(自己評価、課題発見) ・英語力の強化 目標 (4) ［日付］10/9 ［担当］早瀬博範・向井萌依 【授業外学習】講義記録の作成、レポートや振り返りの作成 第3回　服務規律と教育のメンタルケア 目標 (1)(2) ［日付］10/16 ［担当］宮崎県教育委員会教職員課専門主幹　鵜戸周成先生 【授業外学習】講義記録の作成、レポートや振り返りの作成 第4回　教職の意義、教員の使命感 目標 (1)(2) ［日付］10/30 ［担当］早瀬博範・向井萌依 【授業外学習】講義記録の作成、レポートや振り返りの作成 第5回　自立した学習者と英語力 目標 (4) ［日付］11/6 ［担当］早瀬博範・向井萌依 【授業外学習】講義記録の作成、レポートや振り返りの作成 第6回　英語指導力:高校での英語教育(1)(4) ［日付］11/13 ［担当］富髙啓順先生（宮崎学園高等学校副校長） 【授業外学習】講義記録の作成、レポートや振り返りの作成 第7回　生徒理解:特別支援教育 目標 (3) ［日付］11/19（木）2限目 ［担当］松田昭憲 【授業外学習】講義記録の作成、レポートや振り返りの作成 第8回　高等学校の現場から:仕事の実情と教師としての心構え ［日付］11/27 ［担当］園田知広先生（宮崎学園高校・中学教諭） 【授業外学習】講義記録の作成、レポートや振り返りの作成 第9回　学級経営:学級経営のあり方 目標 (4) ［日付］12/4 ［担当］杉田康之 【授業外学習】講義記録の作成、レポートや振り返りの作成 第10回　英語指導力:公開授業見学 目標 (4) ［日付］12/11 ［担当］スーパーティーチャー　遠目塚由美先生の授業見学 【授業外学習】講義記録の作成、レポートや振り返りの作成 第11回　新人教員に求められるもの ～職務及び組織への適応～ 目標 (1)(2)(3)4) ［日付］12/18 ［担当］宮崎大学教職大学院教授 黒木健一先生 【授業外学習】講義記録の作成、レポートや振り返りの作成 第12回　教員の異文化体験 目標(1)(2)(3) ［日付］1/8 ［担当］杉田康之 【授業外学習】講義記録の作成、レポートや振り返りの作成 第13回　新規採用教員の心構えと 初任者研修 目標 (1)(2)(3)(4) ［日付］1/13（水）3限目 ［担当］宮崎県教育庁義務教育課 指導主事 原田俊彦先生（教育学部との合同授業）

	【授業外学習】講義記録の作成、レポートや振り返りの作成 第14回　教師のコミュニケーション能力（保護者や地域社会への対応） 目標(1)(2)(3) ［日付］1/22 ［担当］森　菜摘先生（宮崎市立青島中学校教諭） 【授業外学習】講義記録の作成、レポートや振り返りの作成 第15回　まとめ：教師の力量と キャリア形成 目標(1)(2)(3)(4) ［日付］1/29 ［担当］早瀬博範・向井萌依 【授業外学習】講義記録の作成、ラーニング・ポートフォリオの作成と提出
学生に対する評価 Assessment Criteria	成績評価の方法・基準 / Grading Method and Criteria： 以下の3つの観点から総合的に評価する。全てラーニングポートフォリオによる。 レポートや振り返り 50%, グループディスカッション 20%；プレゼンテーション 30% フィードバック / Feedback： フィードバックについては、以下の方法等による。 ・コメントを記載・添削して返却する。 ・授業中または、授業前後（オフィスアワーを含む）に口頭で説明する。
時間外の学習について Preparation and Revision outside Class	学生は、1時間の授業に対して少なくとも1時間の復習と1時間の予習をすることが求められる。 上記授業計画の「授業外学習」参照
テキスト Textbooks	各教員作成のオリジナルのプリントを配布する
参考書・参考資料等 References	・青木秀雄編『教職実践演習―磨きあい高めあう熱意ある教師に』（大修館書店、2021） ・文部科学省「これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について」（2015.8 中央教育審議会答申） ・文部科学省「中学校学習指導要領」（2017年告示、2021年度から施行） ・文部科学省「高等学校学習指導要領」（ 2018年告示、2022年度から施行）
備考 Remarks	・授業日時・教室：金曜日・2時間目（10:45-12:15）、2号館1階 2-101 ・教師として必要な資質を自ら再点検し、不足している知識や技能については、自らの課題として主体的に取り組むこと。 ・履修カルテ（「習得科目に関するカルテ」と「教員に必要な資質カルテ」、講義記録、レポート、教材等を含んだラーニング・ポートフォリを各自で作成すること。